

# 「eLinks®」環境マーク 運用ガイドライン

本ガイドラインは、環境対応型インキ「eLinks®」の図形商標である環境マークを、一貫性をもって正しく使用し、そのブランド価値を保持することを目的とします。

## 1. ロゴの基本形と構造

「eLinks®」の環境マークは、図形タイプとロゴタイプ(eLinks®)を組み合わせた形を基本とします。

| 要素    | 説明                                     | 参照画像  |
|-------|--|---|
| 図形タイプ | 環境への配慮を若葉で表し、継続性とインキの流れを象徴する無限ループを図形化。 |   |
| ロゴタイプ | 登録商標を示す「eLinks®」の文字。                   |  |

## 2. サイズ規定と使用範囲

ロゴの使用サイズは、視認性と商標マーク(®)の判読性を最優先に規定します。

| 規定    | 寸法   | 補足   |
|-------|--|--|
| 標準サイズ | 図形・文字各タイプ<br>高さ:15mm                             | 最も推奨されるサイズです。                                |
| 最小サイズ | 図形タイプ高さ:<br><b>8mm</b><br>ロゴタイプ高さ:<br>指定なし(条件あり) | (条件)®マークが明確に識別できる最小のサイズです。これより小さくすることはできません。 |
| 他のサイズ | 上記範囲外  | 販売元のアインズ株式会社に相談が必要です。                        |

### 3. アイソレーションエリア(不可侵領域)

ロゴの視認性を確保するため、周囲の要素から一定の空白を設けます。

- **基準寸法(A):** ロゴタイプの高さの 1/2 とします。
- **確保領域:** ロゴの周囲(上下左右)に、基準寸法 A 以上のスペースを確保してください。この領域内には、他のデザイン要素を配置してはなりません。

| 規定図   | 説明  |
|---|---|
|  | <p><b>上下左右 指定領域を確保:</b><br/>ロゴタイプ高さの 1/2 以上の空白を維持します。</p> |

### 4. カラー規定

「eLinks®」環境マークは、環境対応を表現する指定色を使用します。媒体に応じて「フルカラー版」または「モノクロ版」のいずれかを選択してください。

#### 4.1. フルカラー版(推奨)

| 要素    | 規定      | 規定値   |
|-------|---------|---|
| 図形タイプ | グラデーション | ライムグリーン(始点):C25 M5 Y92 K0<br>濃いグリーン(終点):C82 M27 Y100 K0 |
| ロゴタイプ | 標準      | CMYK: C0 M0 Y0 K100                                     |

#### 4.2. モノクロ版

色を使用できない媒体や、視認性を高める必要がある場合に使用します。

| 種類  | 規定値                                       | 使用条件             |
|-----|---|------------------|
| 黒1色 | 全ての要素を K100% (CMYK: C0 M0 Y0 K100)で表現します。 | 白や淡色の背景の上で使用します。 |
| 白抜き | 全ての要素を 白抜き (CMYK: C0 M0 Y0 K0)で表現します。     | 濃色や黒の背景の上で使用します。 |

## 5. 禁止事項(マークの誤用)

ブランドの統一性と商標権保護のため、以下の使用方法は固く禁止します。

### 1. 変形・改変:

- 縦横比を変える、回転させる、特殊効果(影、縁取りなど)を加えること。
- シンボルマークとロゴタイプの規定された配置を変えること。

### 2. 要素の分離:

- シンボルマークとロゴタイプを切り離して単独で使用すること。

### 3. 色彩の変更:

- 規定色以外の色を使用したり、グラデーションを独自に変更したりすること。

### 4. その他:

- アイソレーションエリア(余白)を侵すこと。
- 最小サイズ(余白を除く高さ 8mm)未満で使用すること。

## 6. 著作権・商標権

- この環境マークは、図形商標として登録済みです。
- ロゴタイプには必ず「®」マークを付記し、登録商標であることを明示してください。
- 本ガイドラインに反する使用、または使用範囲外での使用は、販売元のAINZ(株)の権利を侵害する可能性があります。

## 7. 環境マーク付記時の表現ガイドライン

環境マークを使用する際、製品や印刷物に対して「eLinks®」インキの環境対応性を具体的に訴求するための表現を規定します。

### 7.1. 基本的な表示方法(例)

環境マーク(ロゴ)を使用する際は、可能な限りマークの近くに、以下のいずれかの文言を併記し、マークが指す対象(インキ)と環境対応の性質を明確にしてください。

| 用途     | 推奨される表現  | 補足事項  |
|--------|--|---|
| 製品・資材  | 「このインキは、環境対応型インキ eLinks <sup>®</sup> を使用しています。」<br>「環境対応型インキ eLinks <sup>®</sup> 使用」 | →最も推奨される表現です。商標マーク「®」を含めてください。<br>→スペースが限られる場合。 |
| 広告・PR  | 「eLinks <sup>®</sup> 」は、石油系溶剤・樹脂ゼロを実現した新発想の環境対応インキです。                                | →短い言葉で明確な差別化を伝えたい場合。                            |
| Web・詳細 | 「このインキは、約 77%の植物油(非食用油)で構成された前例のない環境対応型インキ eLinks <sup>®</sup> を使用しています。」            | →達成した開発目標を具体的に追記したい場合。                          |

## 7.2. 「eLinks<sup>®</sup>」の環境優位性の説明例

上記の基本表現に加え、必要に応じて以下の要素を追記し、具体的な環境優位性を訴求することを推奨します。

1. 「このインキ eLinks<sup>®</sup>は、約 77%が植物由来成分で構成されており、環境負荷の低減に貢献する環境対応型インキです。」
2. 「このインキ eLinks<sup>®</sup>は、合成樹脂と鉱物油を一切含まないため、VOC(揮発性有機化合物)の排出削減に大きく貢献します。」
3. 「このインキ eLinks<sup>®</sup>は、石油由来の溶剤やプラスチック原料の合成樹脂を一切含まない、環境に配慮したインキです。」
4. 「このインキ eLinks<sup>®</sup>は、環境への配慮を維持しながら、印刷の安定性を格段に向上させたインキです。」

## 7.3. 禁止される表現

誤解や事実誤認を招く表現、および事実と異なる行き過ぎた環境への配慮をアピールする表現を避けるため、以下の表現は厳禁です。

### ① 過剰な優位性を示す表現:

根拠(調査範囲、調査機関、調査時期など)を明確に特定できない、または確認されていないにもかかわらず、「世界初」「業界初」「史上最強」といった断定的な過剰表現を行うこと。

### ② 断定的な「エコ」「地球にやさしい」のみの表現:

具体的な説明や根拠を示さずに、単に「エコ製品」や「地球にやさしい製品」と表記すること。

### ③ インキ以外の要素への誤認：

製品全体が環境対応であると誤認させるような表現。

例: 「eLinks®インキを使用した環境配慮型パッケージ」など、インキ以外の環境要素についても正確に記述すること。